

投稿に関して

Perspectivas Latinoamericanas 寄稿者の方々へ、規定と推奨事項

1. *Perspectivas Latinoamericanas* は、ラテンアメリカに関して全般、特に人文および社会科学（歴史学、人類学、教育学、経済学、文学、哲学、政治学、考古学、言語学、民族史学など）についてのオリジナルな論考を掲載する。本誌ではラテンアメリカという語を広義に捉える。従って、ラテンアメリカという地域を越えるものであっても、テーマがふさわしいものである限り、掲載の対象となり得る。
2. *Perspectivas Latinoamericanas* は、各号において以下の3部門の記事を掲載する。
 - ・論文： 論文を掲載する。
 - ・書評： ラテンアメリカと関連のあるテーマの最新の出版物の書評を載せる。
 - ・紹介： ラテンアメリカについて日本語で書かれた記事を紹介する。
3. 論文・書評・紹介いずれの場合も原稿提出は7月1日（必着）とする。刊行予定は翌年の3月である。
4. *Perspectivas Latinoamericanas* は査読制をとり、各論文に該当する分野の専門家2名もしくは3名が評価する。掲載の可否に関する最終決定は、締切り後、最大4ヶ月以内に筆者に連絡される。
5. 本誌への投稿はスペイン語、ポルトガル語、英語のいずれかによるものとする。筆者の母語以外で執筆する場合、しかるべき第三者に依頼し、ネイティブチェックを行うこと。また論文には英語及び論文に使用する言語で要約と5個以内のキーワードをつける。注、図版、引用文献を含め、30ページ以内、書評及び紹介は5ページ以内とする。刷り上がりの質向上のため、図版と写真は高解像度のものを別送すること。
6. 過去に論文を *Perspectivas Latinoamericanas* に掲載されたことのない寄稿者は、併せて学歴および経歴（様式自由）を提出する。
7. 投稿は、明瞭かつ一貫性のある完全原稿であること。
8. 原稿は Times New Roman 12、シングルスペース、マージン 2.8×2.5cm、A4 サイズで提出する。
9. 注は脚注とし、Times New Roman 10 で最小限に、簡潔に纏める。
10. 引用文献は、論文の末尾に、以下の要領で纏める。

ARRIETA, Graciela Maite
1983 “El sentido Ahuehuetes en la leyenda totonaca”, *Histórica y Cultura* (Barcelona), 11, pp.8-90.

LÓPEZ, Pedro
1990 *Arqueología de la mentalidad sobre el trabajo: poder y géneros en los países Latinoamericanos y España*, Veracruz: Centro de Estudios Sociológicos de la Universidad Cosmopolitana.
11. 文中で行う引用の提示は、以下に例示するように、（ ）を付し、著者の姓、続いて出版年、ページを入れる。 例：(Fernández 2004: 524-657)
12. 筆者は MLA スタイル・マニュアル（文学、言語学、哲学、他）、Latin American Antiquity スタイル・ガイド（考古学、他）、Ethnohistory スタイル・ガイド（歴史・人類学、他）など、既存のスタイル・マニュアルのいずれかに従うこと。これに加え、本誌は編集上の基準に合わせて、原稿に最低限の体裁上の変更を行う権利を有する。

13. 原則として、筆者による校正は再校までとし、それ以降の訂正は行わない。また、訂正は誤植の変更など軽微なものにとどめ、内容の変更に関わるような訂正はしない。なお、再校終了の段階で訂正すべき箇所が多く残っているような場合は、査読を通過していたとしても掲載不可、あるいは、しかるべき訂正ののち、翌号以降の掲載とすることがある。
14. 論文を *Perspectivas Latinoamericanas* に掲載し、出版する為に、筆者はその出版を許可し、著作権を南山大学ラテンアメリカ研究センターに移譲する必要がある。また、筆者はラテンアメリカ研究センターが論文を南山大学機関リポジトリに登録及びセンターのウェブページへ掲載することを許諾したものとす。
15. 筆者はその論考の知的所有権を保有し、本誌に掲載された論考が他のメディアに掲載されるのを妨げられることは無い。但し、初出に関しては南山大学ラテンアメリカ研究センターがその所有権を有しているため、再掲載の場合には、全文であれ、部分であれ、初出が南山大学ラテンアメリカ研究センターの *Perspectivas Latinoamericanas* であることを明記しなくてはならない。
16. *Perspectivas Latinoamericanas* に掲載された論文、注、書評の内容に関する責任はすべて筆者個人にあるものとする。
17. 原稿（Word 形式のファイル）や図版・表（高解像度の画像ファイルや PDF ファイル）などの資料は、電子メールで南山大学ラテンアメリカ研究センターに送付すること。
18. 筆者は論文が掲載された雑誌 5 部と抜き刷りの PDF 版を受け取ることが出来る。
19. この規定は、ジャーナル掲載後に更新される可能性があるため、投稿前に必ず最新版を確認すること。最新版は南山大学ラテンアメリカ研究センターのウェブページに掲載される。

南山大学 ラテンアメリカ研究センター
〒466-8673 名古屋市昭和区山里町 18 番地
Phone : 052-832-3111 Fax : 052-832-6825
E-mail : centro-latino@ic.nanzan-u.ac.jp

送付された原稿の返却は行わない。また原稿についての問い合わせに関しても一切応じない。

付則 本規定は 2019 年 1 月 29 日から施行する。
2020 年 3 月 1 日改訂。
2021 年 4 月 20 日改訂。